

平成29年4月27日

各位

ダイダン株式会社

ライフイノベーションセンターのオープンラボが完成
～ 再生医療分野の産業化推進を目指した
オープンイノベーション拠点を開設 ～

ダイダン株式会社は、「ライフイノベーションセンター」(神奈川県川崎市)⁽¹⁾内に、細胞培養加工施設(CPF:Cell Processing Facility)向けに自社開発した「エアバリアブース」⁽²⁾を採用した施設の整備を完了し、「セラボ殿町」⁽³⁾として開設しましたのでお知らせいたします。

またダイダンの技術により再生医療分野の産業化推進に貢献するとともに、再生医療を支えるサポート産業も含めた事業の創出を目指して、再生医療事業部(2017年4月機構改革により新設)をセラボ殿町内に設置しました。

また関西の再生医療の研究機関や企業との連携強化のため、神戸医療産業都市内⁽⁴⁾に再生医療事業部 神戸オフィス を開設します。セラボ殿町・神戸オフィスを拠点として、再生医療分野の産業化推進への貢献を目指したオープンイノベーションを進めます。

ダイダンは、患者の皆さまに早期に再生医療の恩恵をお届けできるよう、今後も取り組んで参ります。

(1)「セラボ殿町」の目的

ダイダンはこれまでの医療施設・製薬施設やCPFを構築した技術と実績を生かして、再生医療・細胞治療の産業化拠点「ライフイノベーションセンター」内に、次世代型のCPFを備えた「セラボ殿町」を開設しました。

セラボ殿町はオープンイノベーションラボとして、再生医療の研究者やそれを支える機器やサービスを提供する企業にお集まりいただき、再生医療に最適な空間・環境や機器、機材等を創り出していくための実験、協業の場としています。再生医療の普及と、これを支える産業のイノベーション推進の場として活用してまいります。

具体的には、以下の4つの視点から取り組みます。

- ① 再生医療・細胞治療向けの細胞加工に取り組む大学、製薬会社、研究所、ベンチャー企業にクリーンな細胞培養加工環境と機材を提供し、課題の発見と解決に協力して取り組みます。
- ② 再生医療サポート企業(材料メーカー、試薬メーカー、装置メーカー、除染業者等)に、開発製品の評価の場を提供し、課題の発見と解決に協力して取り組みます。
- ③ 細胞培養技術者育成の場としても活用頂くとともに、経験の浅い細胞培養技術者でも使いやすい細胞培養加工環境の構築に取り組みます。
- ④ CPF内の環境に関するデータを収集し課題を抽出することで、再生医療に必要な空間・環境(次世代CPF)を作り出すための研究開発を実施します。

なお再生医療分野に不可欠なCPFは、法規制への対応や必要な清浄度の確保とともに、使い勝手の向上や構築コスト低減が強く望まれています。セラボ殿町のCPFは、ダイダンの知見を活かした、これらのニーズに応える新発想のCPF（大部屋型CPF）です。

また大部屋型CPFの構築においては、自社開発した気流制御ブース「エアバリアブース」を採用しています。ダイダンは次世代CPFのご提案で、ニーズに応じてまいります。

(2) 再生医療事業部 神戸オフィスの設置

神戸オフィスでは、神戸医療産業都市や関西に立地する研究機関や進出企業を中心として、京阪神の大学、企業等との協業に向けた活動を推進して参ります。

- ① セラボ殿町での研究成果を神戸地区に向けて情報発信
- ② 神戸医療産業都市で定期的開催される「神戸再生医療勉強会」へ参加

(3) 施設概要

1) セラボ殿町

- ・所在地：川崎市川崎区殿町地区「ライフイノベーションセンター」内
- ・面積：約385m²（CPF部分 約100m²）
- ・細胞培養区画数：3（陽圧区画 2、陰圧区画 1）
- ・オープン：平成29年4月27日



【セラボ殿町 エントランス】



【エアバリアブースを用いた大部屋型CPF】



【オープンイノベーションエリア】



【CPF見学窓（調光ガラス付）】

2) 神戸オフィス

- ・所在地：神戸医療産業都市（神戸市中央区港島南町）
神戸国際ビジネスセンター（KIBC）内

(*1) ライフイノベーションセンター

「ライフイノベーションセンター」は、成長が期待される再生・細胞医療の実用化・産業化に向けた拠点施設として、神奈川県が川崎区の殿町国際戦略施設キングスカイフロントで整備を進めている施設です。慶應義塾大学・CYBERDYNE株式会社、タカラバイオ株式会社など20を超える再生医療の先端企業が集積しています（平成29年2月末現在）。

【参考】 神奈川県のホームページ「再生・細胞医療の産業化拠点「ライフイノベーションセンター」について」 <<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f531405/>>

(*2) エアバリアブース

次世代CPF（大部屋型CPF）構築のための気流制御ブース。ブース内部に安全キャビネットなど細胞培養空間を設置します。モノや人の出入りがしやすい半開放型でありながら、開口部からブース外へ清浄な一方向気流を形成することで、ブース内への菌や異物の侵入を防ぎ、感染リスクを低減したクリーンな空間を確保できます。

(*3) セラボ殿町

CELL PROCESSING FACILITY & OPEN LAB からの造語です。

(*4) 神戸医療産業都市

神戸市が人工島ポートアイランドで推進する日本最大級のバイオメディカルクラスターです。神戸医療産業都市には、研究機関（理化学研究所やスパコン「京」など）、高度専門病院群、多数の医療関連企業・団体が集積し、医薬品、医療機器、再生医療などの治療、診断、予防、介護・福祉などのさまざまなテーマで基礎研究から臨床応用、産業化（実用化・商品化・販路拡大）に取り組んでいます。

【参考】 神戸市のホームページ「医療産業都市」 <<http://www.kobe-bic.org/>>

【お問合せ先】 ダイダシ株式会社業務本部広報部 伊藤
〒102-8175 東京都千代田区富士見2-15-10
Tel: 03-3261-8231 E-mail: itoshuichi@daidan.co.jp

以上